

日本赤十字社神奈川県支部に450万円を寄付

神奈川県遊技場協同組合(理事長：関根貞雄)と神奈川県福祉事業協会(会長：関根貞雄)は、社会貢献活動の一環として、日本赤十字社神奈川県支部に対し、献血事業、医療器材整備等赤十字事業支援として450万円を寄付しました。

1. 寄贈日	平成23年6月13日(月)
2. 場所	神奈川県遊技場協同組合会館3階役員室
3. 寄贈者	神奈川県遊技場協同組合・神奈川県福祉事業協会
4. 寄贈先	日本赤十字社神奈川県支部
5. 贈呈額	小切手450万円

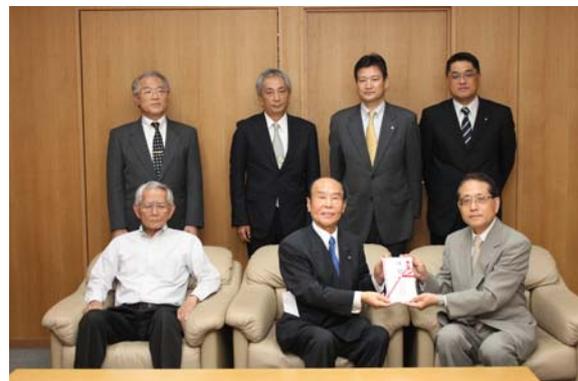
6. 概要 神奈川県遊技場協同組合と神奈川県福祉事業協会は、様々な社会貢献活動に取り組んでいるところですが、日本赤十字社神奈川県支部に対しては、昭和60年から今日まで継続して支援を続けており、その支援額は3億円を超えています。

寄贈に当たって、関根会長は「私たちの業界も、この度の大震災と原発事故という複合災害により、大変厳しい経営環境に置かれておりますが、この度の災害救護活動や、尊い人の命を救うための地道な献血活動等を考えますと、なお一層のご支援を続けていかなければと考えているところです。」とあいさつしました。

寄贈を受けた同支部近藤晶一事務局長からは、「長年にわたり多額の寄付を頂き、感謝しております。

この度の東日本大震災には、当支部からも被災地に派遣して救護活動に当たりましたが、これまでいただいた寄付金で購入した献血運搬車両が大変役に立ちました。

これから有効に活用していきます」との謝辞を述べられました。



神奈川県遊技場協同組合・神奈川県福祉事業協会